## 2020年度 事業者向け放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いえな <b>し</b>	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	5			定員に対して十分なスペースを確保しています。全員で活動する際は多目的室等を活用したり、屋内・屋外活動に分けるなど工夫しています。
体制整備	2	職員の配置数は適切であるか	5			配置基準以上の職員を配置しています。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配 慮が適切になされているか	5			エレベーターやスロープ、車いす対応のトイレなど設置しています。
	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	5			その都度話し合いをしながら業務の改善に 努めています。
	(5)	保護者等向け評価表を活用する等によりアン ケート調査を実施して保護者等の意向等を把 握し、業務改善につなげているか	5			保護者の意向を反映できるように業務改善 に努めています。
業務	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホー ムページ等で公開しているか	5			昭和会ホームページで公開しています。
業務改善	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を 業務改善につなげているか			5	第三者による外部評価は受けていませんが、 ミュージックケアなどの外部講師によるア ドバイスを受けて業務に反映しています。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会 を確保しているか	5			新型コロナウイルス感染症の影響で外部研修への参加は難しかったですが、内部研修や リモート研修に参加し、資質の向上に努めて います。
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	5			面談を行い児童の様子やニーズの聞き取り を行ったうえでケース会議を開き、支援計画 を作成しています。
適切な	(2)	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	5			昭光園で作成しているアセスメントシート の使用や、小学校低学年児にはつながるノー トのアセスメントシートを使用しています。
適切な支援の提供	(1)	活動プログラムの立案をチームで行っているか	5			チーム全体で立案しています。
供	12)	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	4	1		必要なもの、変更した方が良いものなどチー ムで話し合い改善に繋げています。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	5			個別課題やSST (ソーシャルスキルトレーニング) など個々の成長に合わせて定期的な見直しを行っています。

	14)	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動 を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計 画を作成しているか	5			作成しています。
	15)	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、そ の日行われる支援の内容や役割分担について 確認しているか	5			朝礼時に打ち合わせを行い、時差出勤の職員 にも分かるようにしています。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、 その日行われた支援の振り返りを行い、気付い た点等を共有しているか	5			共有しています。
	17)	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹 底し、支援の検証・改善につなげているか	5			しています。
		チェック項目	はい	どちらとも いえな <b>し</b> )	いいえ	改善目標、工夫している点など
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサ ービス計画の見直しの必要性を判断している か	5			しています。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合 わせて支援を行っているか	5			行っています。
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会 議にその子どもの状況に精通した最もふさわし い者が参画しているか	5			しています。
関係機関	21)	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	5			送迎のトラブル発生時の対応について学校 担任・保護者と話し合う場を設けることや、 気になることがあれば連絡を取り合えるよ うにしています。
(関や保護者	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		3	2	現在、医療的ケアが必要な子どもの利用はありません。
との連携関係	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	5			担当者会に参加し、情報共有や相互理解に努めています。
や保護者との連携関係機関や保護者との連携	24)	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	5			担当者会に参加し、情報提供を行っています。
の連携	25)	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を 受けているか	2	3		新型コロナウイルス感染症の影響で外部研 修へはリモートで参加する機会を設けまし た。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害 のない子どもと活動する機会があるか			5	利用する時間を考えると交流する機会をも ちづらいのが現状です。必要に応じて検討し ていきます。
	27)	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか		1	4	現在、協議会への参加はしていません。必要 に応じて対応していきます。

	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、 子どもの発達の状況や課題について共通理解 を持っているか	5			お迎えの時や連絡帳、モニタリング時などに 状況を伝えあい情報共有しています。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保 護者に対してペアレント・トレーニング等の支援 を行っているか	2	3		ペアレントトレーニングという形でお伝え はしていませんが、お迎えやモニタリング時 などに『褒める』ことの大切さや視点などを お伝えしています。
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等につ いて丁寧な説明を行っているか	5			契約時や面談時にお伝えしています。
保護者への説	31)	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に 適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5			相談があった場合は対応を行い、必要に応じて学校や他事業所と連携を図っています。
の説明責任等	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を 開催する等により、保護者同士の連携を支援 しているか		2	3	事業所として、親子で参加できるレクリエーションなどを考えていましたが、新型コロナウイルス感染症の影響で企画できませんでした。今後もニーズを聞き取りながら考えていきます。
		チェック項目	はい	どちらとも いえな <b>し</b> \	いいえ	改善目標、工夫している点など
						苦情受付窓口を設置しています。すまいる入
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5			ロ扉付近にも案内を掲示しています。 苦情という形での申し入れはありませんで したが、要望があった場合にはチーム全体で 共有し対応しています。
	33)	制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応	5 5			苦情という形での申し入れはありませんで したが、要望があった場合にはチーム全体で
		制を整備するとともに、子どもや保護者に周知 し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応 しているか 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事 予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に				苦情という形での申し入れはありませんでしたが、要望があった場合にはチーム全体で共有し対応しています。  月1回すまいる便りで行事予定や、2ヶ月に1回昭光園全体の広報誌を発行しています。
	34)	制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事 予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に 対して発信しているか	5			苦情という形での申し入れはありませんでしたが、要望があった場合にはチーム全体で共有し対応しています。  月1回すまいる便りで行事予定や、2ヶ月に1回昭光園全体の広報誌を発行しています。  号外で活動の様子など発信しています。
	34)	制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事 予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか 個人情報に十分注意しているか	5	3		苦情という形での申し入れはありませんでしたが、要望があった場合にはチーム全体で共有し対応しています。  月1回すまいる便りで行事予定や、2ヶ月に1回昭光園全体の広報誌を発行しています。  号外で活動の様子など発信しています。 注意しています。

39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救 出その他必要な訓練を行っているか	5		昭光園全体で定期的に避難訓練を行っています。児童も長期休暇時などに実施の場合は参加しています。 児童だけの訓練も定期的に行っています。
40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保 する等、適切な対応をしているか	5		職員全員に研修の機会を設け、日々の連絡報 告等の連携を重視しています。
41)	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	5		身体拘束についての事業所としての考えを 契約時に保護者に伝えています。現在、やむ を得ず身体拘束が必要な状況はないため、個 別支援計画への記載はしていません。 必要な場合には不適切な身体拘束を防止す るためのマニュアルに添って保護者と確認 の上記載していきます。
42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の 指示書に基づく対応がされているか	5		食物アレルギー調査票を保護者に記入して いただき、食物アレルギーの有無について確 認し、必要に応じて対応しています。
43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有 しているか	5		共有しています。

職員4名・児発菅1名